

いしかわ型復興住宅 単身・夫婦向けプラン (ゆきわりそうの会)

ゆきわりそうの会 平屋

～モデルプランの特徴とメッセージ～

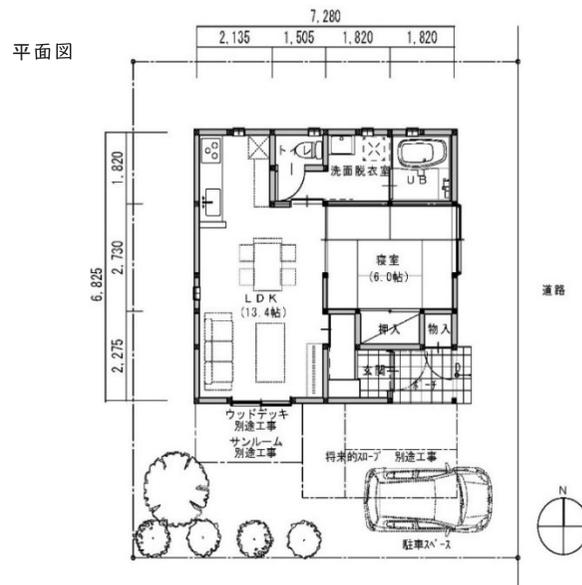
地元にとどまる単身、二人暮らしを想定しました。これまでのコミュニティはそのままでも、コミュニケーションのとり方は変化せざる負えない為、時間の流れに即したプランです。外部スロープとウッドデッキは別途工事で、必要になった時に取り付け可能としました。屋根はメンテナンスがしやすい瓦、外壁は県産材の下見板張り及びサイディング張りとしました。

提案プランの概要

構造・工法 木造、在来軸組工法
 延床面積・階数 47.20㎡(14.28坪)平屋建て
 標準工期 着工後4か月
 概算工事費 1900万円(税込)

概算工事費に含まれない費用

屋外電気工事、屋外給排水工事、地盤補強費、外構工事、エアコン工事、家具工事、カーテン・ブラインド工事、外部スロープ、ウッドデッキ、サンルーム、登記に関する費用、諸手続きに関する費用



内観パース



外観パース



主な外部仕上げ

主な内部仕上げ

屋根 日本瓦葺き(黒瓦)4.5寸勾配

床 木質系フローラー張り

外壁 石川県産杉下見板張り塗装仕上 窯業系サイディング塗装板

壁 クロス貼

建具 樹脂サッシ(複層ガラス)

天井 クロス貼

【いしかわ型復興住宅 5つ要件】提案内容

①コミュニティ

地域の方が行き交う道から見えやすい場所に掃き出し窓を配置し、そこを經由してリビングにいる住人とコミュニケーションをとりやすくなるよう動線を考えました。リビングの中にキッチンを取り込み、住人と訪ねてこられた方が話しやすいようにしました。

②景観(まちなみ)

自然豊かな地域の景観に配慮し、屋根は黒瓦、外壁は県産材の杉を下見板張りし、塗装で仕上げました。

③地域特性

除雪の為の道具や工具など収納する外部収納を設け、天候の悪い土地柄を考慮し、ウッドデッキやサンルームを別途で計画できます。

④住宅の基本性能

耐震等級は2の基準にし、住宅の強度を高めました。省エネについては、断熱等性能等級は6かつ一次エネルギー消費量等級6で計画しました。バリアフリーに関しては、高齢者等配慮対策等級3にそって考えました。

⑤コスト(費用)

コンパクトでシンプルなプランづくりに心掛けました。

○ 施工者の基本情報 (連絡窓口)

代表者所在地 石川県野々市市新庄2丁目228-1

代表者 有限会社 サカガミ 代表取締役 坂上ゆかり 担当者 坂上ゆかり

電話番号 076-248-1818 E-mail : skgm1818@hop.ocn.ne.jp